

令和3年度香川県地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

市町名 綾川町

自治体名	綾川町		自治体コード: 373877
事業名	綾川町結婚新生活支援事業	対象経費支出 予定額 ※(注)1	1,500,000 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日		
地域の实情と課題(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の实情と課題について記述) ※(注)2	<p>綾川町の出生数は死亡数と比べて少なく、いわゆる自然減の状態が続いており、自然減が年々大きくなる傾向にある。出生数に関係する本町の合計特殊出生率は、平成30年は1.22となっており、昭和60年ごろが1.7程度であったことを考えると小さい値となっている。また、25歳頃から34歳の未婚率は増加を続け、近年では男性が約61%、女性が約48%を超えており、晩婚化が進んでいると考えられる。出生数の減少は、人口に直接関係することから、若い男女の結婚に向けた支援や子どもを産みやすい環境の強化が重要である。</p> <p>本町の取り組みとしては、安心して子育てできる環境の構築として、特別保育サービス事業や子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業、乳幼児健診事業等の様々な事業を行っている。</p>		
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>綾川町まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、合計特殊出生率の上昇を目標に、出会いから結婚・出産・子育てまで、切れ目のない段階ごとに包括的支援を行うことを基本的方向としている。とりわけ子育てについては、成長における支援や検診・医療費等の助成にとどまらず、子育ての楽しさを共に喜び、不安や困りごとをともに考えるなど、地域や町全体として守り、育てていく環境を整える計画である。「結婚・出産・子育てが楽しいまちへ」を基本目標とし、「出会いの場の創出」、「希望を抱いて出産できる環境の構築」、「安心して子育てできる環境の構築」を基本施策としている。</p> <p>結婚新生活支援事業は、「安心して子育てできる環境の構築」の中の経済的支援に位置づけられる。</p>		
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	<p>綾川町まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標は以下のとおりである。</p> <p>令和6年度の目標値をそれぞれ、婚活イベント開催数(1回/年)、婚姻届けの受理件数(80件)、綾川町の出生数(154人)、待機児童数(0人)、放課後児童クラブ登録者数(337人)、子育て施設の利用人数(150人)とする。</p> <p>本事業は、婚姻届けの受理件数の増加や、綾川町の出生数の増加につながる事業である。</p>		
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)
	合計特殊出生率	1.36	令和元年度(H314.1~R2.3.31)
	婚姻件数	72件	令和元年度(H314.1~R2.3.31)
	婚姻率	2.9	令和2年3月末時点
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無		

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の实情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の实情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の实情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の实情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。